

検討の視点

見える化する内容や項目、見える化の手法（利用者のアクセス等）、これから利用する人、現在利用している人への見える化 など

見える化する内容や項目

① 全体

- ・ 保育制度全体が見える図
- ・ 自分が住む地域の保育施設マップ
- ・ 保育施設で掲載項目を共通化（施設の違いがわかる）
- ・ 保育施設の具体的な取組
- ・ 地域型保育事業、家庭的保育事業のPR
- ・ 図、絵、写真を中心に

② ハード

- ・ 保育室の面積、園庭有無/面積、プール有無、送迎時の駐車場有無

③ ソフト

- ・ 保育士平均年齢・勤続年数・人件費率・離職率・顔写真・育休復帰者の割合
- ・ 保育士以外のスタッフの在籍状況
- ・ 事故の有無と改善策
- ・ 保育の様子が分かる写真
- ・ 絵本の貸出有無
- ・ 卒園後の進学先
- ・ 保育ママの代替先
- ・ 利用者の声、満足度調査の結果

見える化の手法（利用者のアクセス等）

① 区ホームページ

- ・ 各保育施設の紹介ページの掲載
- ・ 保育施設の空き状況をリアルタイムで公表
- ・ 公開質疑のページ、主な質問や回答の掲載

② 保育利用のご案内

- ・ 「区立保育園についてのご案内」と同形式のページをその他の保育事業も掲載
- ・ 案内の他に、各保育事業の分冊を作成
- ・ 案内の配布場所の増設

③

- ・
- ・

これから利用する人、現在利用している人への見える化

① これから利用する人

- ・ 各施設の見学可/不可の周知
- ・ 複数の施設を一日で回り見学できるよう、見学日を定めて周知
- ・
- ・

② 現在利用している人

- ・ 行事や懇談会後の保護者向けアンケートの実施
- ・ 連絡帳の電子化
- ・ 保育参観の実施
- ・ ITを活用して、こどもの様子を公開（こどもの育ち、保育内容を保護者と共有）
- ・ 運営委員会の保護者への公開（事業者の保育理念の周知）
- ・
- ・
- ・

その他

- ・ 各施設と区が話し合いをする場を多く設ける
- ・ 施設間交流を行い、事業者職員が、他の保育施設を知る機会を設ける
- ・ 保育事業者への区の巡回について、保育内容の確認
- ・ 指導に加えて、保護者支援に関する助言を行う
- ・
- ・
- ・
- ・